

# 幼保小の連携・協働による円滑な接続の実践に向けて

区では、平成24年に「練馬区幼保小連携推進協議会」を設置して以来、様々な取組により幼稚園・保育所・小学校の連携を推進してきました。

令和5年9月に、これまでの取組の実績や課題を踏まえて、子どもたちが生涯にわたる学びや生活の基盤をつくるための重要な時期である、義務教育の開始前後の5歳児から小学校1年生の2年間に焦点をあて「架け橋期」と称し、「練馬区幼保小連携推進方針」を策定したところです。

新たな推進方針に基づき、幼児教育・保育と小学校教育の関係者が連携・協働のもと、より円滑な接続が実践できるよう、「ねりま幼保小の架け橋期プログラム」を作成しました。

## 幼保小連携の全体イメージ

### 練馬区の目指す教育

#### 練馬区教育・子育て大綱 教育分野目標

夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成

#### 練馬区教育振興基本計画 令和4年度（2022年度）～8年度（2026年度）

幼児期から児童期への変化を乗り越える力を養い、育ちと学びの連続性をつつため、幼稚園・保育所・小学校の連携を強化し、就学前教育から小学校教育への円滑な接続を図ります。

### 幼保小連携の目的

幼児期の教育・保育の重要性について共通理解を図りながら、関係者の連携・協働のもと、幼稚園・保育所での育ちと学びを小学校の学習につなげ、家庭や地域と連携し、子ども一人一人に質の高い教育を行っていく。

練馬区幼保小連携推進協議会（平成24年5月～）

### 【幼児教育・保育】

区立・私立幼稚園

練馬こども園・認定こども園

区立・私立保育所・認証保育所

認可外保育所

幼児の生活において豊かな学びの機会を保障し、幼児期の育ちと学びを小学校の学習につなげる

### 練馬区幼保小連携推進方針

幼保小の関係者の連携・協働のもと、より円滑な接続を実践する

5歳児から小学校1年生（架け橋期）のカリキュラムの実施

ねりま幼保小の架け橋期プログラム

### 【小中一貫教育】

小学校 中学校

小中一貫教育校

小中学校の連続性のもと9年間の義務教育の質を高め、練馬区が目指す子ども像を実現する

関わり

地域

家庭

行政